

『保育あきた』第54号
(2011.3.31)



AIUの地域交流

公立大学法人 国際教養大学
学長 中嶋 嶺 雄

国際教養大学では、2004年(平成16)4月の開学以来、国際貢献・地域貢献という視点を教育、研究とともに大学の責務とした大学運営を行ってきました。地域社会との本学の連携は、主に3つの柱をもとに様々な貢献活動に携わっております。

まず第一に、県内各地で公開講座を開講し、講師を派遣するなど、県民の知的好奇心の向上と地域活性化をめざしています。学内で開催されるシンポジウムや外部講師による特別講義も、可能な限り一般県民に公開しております。

第二に、本学の「地域環境研究センター(通称：CRESI)」では、自治体等と連携をして地域活性化策の提案や具体的な協同作業を実施しております。昨年夏に鳥海山の麓で実施したG4(国際基督教大学、立命館アジア太平洋大学、早稲田大学国際教養学部および本学)の学生による地域の伝統文化の継承に関する合宿もその一環であります。

さらに第三には、大学資源の活用と開放を推進しています。図書館および言語異文化学習センター(通称：LDIC)や、秋田市内に本学が開設しているサテライトセンターを広く県民に開放するとともに、多目的ホールなど本学各施設を利用した各種イベントの実施や誘致にも力を注いでいます。大学はそこに通う学生のためだけでなく、地域に密着した存在になるべきだというのが私の持論です。特に、本学学生と各種団体との交流は本学の目玉と言ってもよいくら

い広く展開をしてきました。就学前児童や小学生・中学生等との英語によるふれあいをはじめ、いろいろな形での交流を通じて、秋田県内出身学生の郷土愛、県外出身学生の秋田に対する新たな認識、そして留学生の異文化理解をさらに深め、県境・国境を越えた人と人とのつながりを育んできました。全世界から来ている留学生が地域の方々と交流する姿は、頻繁に報道されております。

これからも地域に開かれた大学、地域と共に歩む大学として、地域の皆さまとの交流活動を推し進めていきたいと考えております。皆さまの温かいご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願いしたいと思います。

尚、私は幼児教育で世界に知られるスズキ・メソッドの才能教育研究会の会長も務めていますので、この1月に『世界に通用する子供の育て方』(フォレスト出版)と題する本を出しました。ご一読下されれば幸いです。

